

# M-GTA 研究会 第2回合同研究会

さわやかな夏の北海道にて、第2回合同研究会を開催致します。  
東京、東日本、西日本、北海道、九州の研究会が地域を越えて一堂に集まり、ワークショップを通して具体的に学びを深めるとともに、会員の親交を深めることを目的としています。

と き：2012年8月25日（土）・26日（日）

場 所：札幌学院大学 S G Uホール 他（北海道江別市文京台11番地）

参加費：会員4,000円 非会員1,000円（交流会費：6,000円）

定 員：120名

申込み方法：【会員】研究会ホームページの会員専用ページから申込み

→締切：8月3日（参加登録後に振込用紙を送付）

【非会員】8月3日以降に研究会ホームページから申込み

→締切：8月20日（参加費を振込んだ後に参加登録）

★注意★ 非会員は基調講演のみの参加となります

## おもなプログラム

### 〈8月25日 土曜日〉

12：30 開会挨拶：小倉 啓子（ヤマザキ学園大学）

12：35 基調講演「M-GTAの基本特性」木下康仁（立教大学）

13：50～17：50

分析ワークショップ：セッション1（会員限定プログラム）

参加者はグループごとに分析テーマの設定、ワークシートによる  
概念生成などを実施

18：30 交流会（シェラトン札幌ホテル）

### 〈8月26日 日曜日〉

9：20～11：50

分析ワークショップ：セッション2（会員限定プログラム）

グループごとに概念間関係の吟味、カテゴリー生成、結果図と  
ストーリーラインの作成などを実施

12：00 閉会挨拶 伊藤 祐紀子（北海道医療大学）

\*宿泊は各自で札幌市内のホテルなどご手配下さい。

\*堅苦しい会ではありませんので、カジュアルな服装でお越し下さい。

## 会員限定プログラム 分析ワークショップ:セッション1、セッション2について

グループ	会場	DP(Data Presenter)	SV(Supervisor)
1	A館303 (3階)	小倉啓子(臨床心理) ヤマザキ学園大学	伊藤祐紀子(看護) 北海道医療大学
			長崎和則(ソーシャルワーク) 川崎医療福祉大学
2	A館304 (3階)	佐川佳南枝(作業療法) 熊本保健科学大学	都筑千景(看護) 神戸市看護大学
			坂本智代枝(ソーシャルワーク) 大正大学
3	A館305 (3階)	阿部正子(看護) 長野県看護大学	小嶋章吾(ソーシャルワーク) 国際医療福祉大学
			藤好貴子(看護) 福岡女学院看護大学
4	A館316 (3階)	横山登志子(ソーシャルワーク) 札幌学院大学	竹下 浩(経営) ペネッセ
			藤田史恵(看護) 久留米大学
5	A館317 (3階)	山野則子(ソーシャルワーク) 大阪府立大学	水戸美津子(看護) 自治医科大学(客員教授)
			都丸けい子(臨床心理) 平成国際大学
6	A館318 (3階)	林 葉子(社会学) お茶の水女子大学	塚原節子(看護) 自治医科大学
			三輪久美子(ソーシャルワーク) 日本女子大学

### \* 必要な事前準備 \*

- ・参加者は上記いずれかのグループに配属されます。参加グループを選択することはできません。
- ・事前に使用するデータ資料が配信されますので、各自、熟読して研究会に臨んで下さい。
- ・M-GTAの分析方法については、以下の文献を参考に事前学習が必要です。

木下康仁『グラウンデッド・セオリー・アプローチ:質的実証研究の再生』弘文堂、1999.

木下康仁『グラウンデッド・セオリー・アプローチの実践:質的研究への誘い』弘文堂、2003.

木下康仁(編著)『分野別実践編グラウンデッド・セオリー・アプローチ』弘文堂、2005.

木下康仁『ライブ講義M-GTA-実践的質的研究法』

修正版グラウンデッド・セオリー・アプローチのすべて』弘文堂、2007.

木下康仁『質的研究と記述の厚み:M-GTA・事例・エスノグラフィー』弘文堂、2009.